

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 固定資産の取得経緯について

土地・建物 建物は昭和56年4月に新築されたものであり、その敷地と共に令和4年6月17日に、故古澤輝勝氏からの遺贈により取得しました。

(2) 固定資産の受入時の処理

土地・建物 令和5年3月においてそれぞれ姫路市固定資産評価額での受入を行っています。

2. 固定資産の取得価額、減価償却累計額、及び当期末残高

科目	令和6年3月計 上	減価償却費	当期末残高
土地	14,742,000		14,742,000
建物	12,918,138	-868,562	12,049,576

※ 建物耐用年数については税法基準にのっとり、16年で償却を行なっております。